

送配電線等を起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	業種 (小)	事故の型	労働者規模
2017	1	14~15	第一工場内でペットボトルプレス品を、パレットに積み込み作業中、ポケット（装置）に溜まったカスを清掃しようと思い歩行移動中、床面に露出した配線につまずき転倒した際、装置のレールに腰を打ち、左大腿骨頸部を骨折した。	66	150103	2	30 ~ 49
2017	2	16~17	本部2階事務所にて、椅子から立ち上がる際、足下にあったコードに引っかかり尻餅をついた状態で、転倒し負傷したものである。	61	80209	2	30 ~ 49
2017	2	14~15	ブランドコーナーでお客様が大量に購入された商品の数を確認中にサークル内のコンセントに足を引っ掛け転倒した。	31	80201	2	50 ~ 99
2017	2	15~16	作業現場にて、溶接作業を行う為に工具を棚へ取りに行く際に、天井部分からつり下がっていた溶接機器（ホース状）に足を引っ掛けて、コンクリートの床へ右肘から転倒し、強打した。	38	11502	2	10 ~ 29
2017	2	15~16	作業現場にて、溶接作業を行う為に工具を棚へ取りに行く際に、天井部分からつり下がっていた溶接機器（ホース状）に足を引っ掛けて、コンクリートの床へ右肘から転倒し、強打した。	38	170101	2	300 ~ 499
2017	3	11~12	事務所にて、忘れ物を取りに行った際、床にあった延長コードを踏んで滑って転倒し、左側の尻部と太ももを強打した。	57	80201	2	100 ~ 299

2017	3	13~14	事務所フロアの配線カバーに躓いて膝を打った。	45	90103	2	500 ~ 999
2017	3	13~14	診察室で診察台の器具を準備中、額帯電燈のコードに右足を引っ掛けたため、左手をついて転び、左肘（橈骨頭）を骨折した。	64	130102	2	1~ 9
2017	4	18~ 19	急いでレジの作業をしようと機械の前に立とうとしたところ、床にあった配線につまずき右足の甲を負傷した。	48	80209	9	10 ~ 29
2017	4	11~ 12	作業終了後、時間が早いので支店で材料整理をしようと移動中に、カメラの無いことに気付いた。首から下げていたカメラを柱上作業中邪魔になり、電柱上にぶら下げたことを思い出し、取りに戻った。2m程度昇柱したところで立木の枝が邪魔になり、左手で振り払ったところ、支持していた右手が滑り、仰向けに頭から落ちた。	55	30301	1	30 ~ 49
2017	4	17~ 18	お客様が来店され後、席に戻ろうと机の端を通過しようとした時、床の配線につまずき転倒する。	55	40301	2	50 ~ 99
2017	5	13~ 14	工場内を徒歩で移動していた際、床にあったコードに躓き、転倒しそうな為左足をついて体を立て直そうとしたところ、左足首に激痛が走り、そのあと左足首に力が入らず歩けなくなった。	59	11209	19	10 ~ 29
2017	5	12~ 13	製品を保管するラックを、工場内の別の作業場へ取りに行く際、急いでいる状況で、作業台から垂れ下がっていたコードに足を引っ掛けて転倒し、右膝を地面（床）で打った。	41	10104	2	100 ~ 299
2017	5	11~ 12	テレビ共聴システムの大規模改修工事において、既設ケーブルの撤去作業中、既設木柱に昇柱してケーブルの切断時に木柱が倒壊し、木柱と共に田んぼに倒れ、胸を強打した。	39	30301	1	30 ~ 49
2017	6	11~ 12	当社従業員は、本社2F工場にて作業中、床にあったコードに足を引っ掛け転倒した。その際に左手を強打し、骨折したものである。	73	11701	2	1~ 9

2017	6	8~9	薬配りが終わり、空のケースを3、4階分重ねて、2階のステーションで持っていた時、床にあるコードの差し込み口が上に上がっていたことに気付かず、躓いて転び膝を捻じってしまった。数日間は痛みを我慢して仕事をしていたが、痛みがひかなかった。	60	130201	2	30 ~ 49
2017	6	13~14	住宅新築工事現場にて作業中、整地している時に、仮設電気のポールによそ見をして誤って接触し、バランスを崩して足場の歩み板に背中からぶつかった。	42	30202	3	1~ 9
2017	6	10~11	事務所内でコードに引っ掛かり、前にあった金庫の扉にぶつかった。	62	30202	2	10 ~ 29
2017	6	16~17	第3工場で孔明け複合機で加工中に、被災者が複合機の先にあるコンプレッサーのリセットボタンを入れようと、複合機ローラー架台（床から800mmの位置）を乗り越えて降りたところ、50mm程度の配線の上に降りてしまい、右足首を損傷した。（足元の確認を怠った。）	37	11209	90	50 ~ 99
2017	6	7~8	施設利用者様の居室にて、おむつ交換のため、ベッドの高さを上げて、頭側のベッドの横に動こうとした時、ベッドのリモコンのコードに左足首が引っ掛かり、右膝より転倒した。	64	130201	2	100 ~ 299
2017	7	10~11	拠点内で席替えし机を移動していた際、コードに足を引っかけて転倒し足を骨折した。	68	90103	2	500 ~ 999
2017	7	11~12	レジ応援に呼ばれて走って向かっている途中、親レジ後ろ袋詰め側の床にある、デジPOPのコードとレジ後ろのコンセントに差している70cm程度のコードに足を引っ掛けて転倒した。コードは引っかからないようにガムテープで対策をとっていたが、多少剥げていた部分のコードに引っ掛けてしまった。転倒した際に左手首と左膝を強打した。	51	80209	2	10 ~ 29
		10~	事務所新築工事現場にて、電線配線作業中に天井面に仮置きしてお				1~

2017	9	11	いた電線が落下して右脛に当たり負傷した。	59	30201	4	9
2017	10	12～ 13	事務所4階の清掃で、床の配線に足を引っかけてしまい転倒、しばらく動けなくなる。事務所の人からシップをもらって応急処置後、業務を中断して早退した。レントゲンを撮るも、不明な点があるためMRI検査を受け、骨挫傷および骨折と診断された。	60	150101	2	300 ～ 499
2017	10	17～ 18	210号室の患者さんのベット脇でポータブルトイレ介助後、夕食準備のため、枕元を整え起き上がられない様に声掛けしながら後ずさり退室しようとして、センターマットのコードに足を引っ掛けバランスを崩し、ポータブルトイレ側に倒れそうになったので避けようとして、後に倒れた。その際に左手をついて、尻餅をついた。	56	130101	2	100 ～ 299
2017	10	18～ 19	夜勤中、患者様の入れ歯を洗うため病室内の洗面台に行く際、病室内のコンセントコードに足をひっかけてしまったが、入れ歯が割れたらいけないと思い、入れ歯から手が離せなかったため、肩から倒れ右肩を脱臼した。	58	130101	2	100 ～ 299
2017	11	10～ 11	作業場所において、高圧応急用電源車のケーブル取り付け作業時に、高所作業車のバケットを被災者が上昇させた。その際、近くを通る33kv送電線に接近し感電した。	37	11601	13	50 ～ 99
2017	11	13～ 14	被災者は本船デッキ上にてコンテナ作業に従事していた。本船デッキの右舷側に積込予定の冷凍コンテナの冷凍ユニットが電源オフになっている状態で、電源コードを本線の電源に接続したところ、火花が飛び散り電源ケーブルを握っていた両手に痛みとしびれが走った。	38	50202	13	100 ～ 299
2017	12	10～11	顧客先に於いて、太陽光発電工事照会対応の為、屋根の写真撮影をしている際、撮影機材（6.4mの長さの棒の先にカメラを付けた物）を左手で腰の位置で持ち、右手のモニターで確認しながら後退して撮影を行っていたところ、高圧線（66kV）まで約1m近づいたところで誘導電流により撮影機材が引き寄せられて接触し、撮影機	39	30203	13	10 ～ 29

			材を伝って体に電流が流れ、左腹部から左足に掛けて重度の熱傷を負い救急搬送されたものである。				
2017	12	13~14	浴室脱衣場掃除用の長靴と手袋を着用し、掃除機がけを始めた。左側に移動する為、向きを変える時にコードに足をとられ転倒した。浴室掃除をしていた同僚が大きな音がしたので駆けつけ、声を掛けられた際、右側を下にして倒れていた。立ち上がるが頭がボーっとしていた為、しばらく椅子に座って休んだ。翌日、肋骨と右腕も痛かったが病院が休診のため自宅で安静にしていたが、まだ頭がボーっとしていたので不安になり、脳外科で受診した。右肋骨の痛みは徐々に軽減したが、右腕の痛みは改善しなかった為、後日に整形外科を受診した。	66	130101	2	100 ~ 299
2017	12	12~13	介護老人保健施設1階利用者居室に於いて、利用者のベッドメイク作業中にベッドに付随している足元のコードに右足が引っ掛かり床に左膝をついて、咄嗟に左手でベッドの柵につかまりそこね、床に右手をついて転倒した。その際、右手首に体重が掛かり負傷した。	69	150101	2	1~ 9
2017	12	7~8	現場内の掃除機掛けをしていた際、デスクの下を掛けて後ろに下がった時に、掃除機のホースに足を引っ掛けバランスを崩して転倒し、尻もちをついて、左手を床についた。	71	150101	2	1~ 9
2017	12	6~7	3F宴会場で朝食準備中、ホットカートのコンセントと配電盤から出ている延長コードを接続するため、配電盤から出ているコードを左手に持ち、ホットカートのコードを右手に持って接続作業をしていたところ、「バチッ」と大きな音がした。配電盤側のコードがショートして、左手掌から左上肢にかけ帯電（200V）および火傷した。	21	140101	11	300 ~ 499
2017	12	19~20	残業後、帰宅するため更衣室へ向かおうと医事課内を歩いていたところ、机の配置上、配線されたコードが出ている場所があり、足がコードに引っかかって転倒し、右大腿骨頸部を骨折した。	51	130201	2	100 ~ 299
			出勤後、着替えをし、厨房へ入る前に事務所を通った際、床に這わ				1~

2017	12	6~7	せていたコードに躓き転倒した。	71	80209	2	9
2017	12	11~12	電力柱でCATVケーブルの引き込み工事の際、電柱への昇柱時、右手は電柱足場ボルトに、左手はCATVケーブルの吊線に触れたとき、足場ボルトケーブル吊線から手が離れ、6m下の道路へ落下し、腰と頭を強打した。落下時、低圧引き込み線ケーブル充電部が右手のあった足場ボルトに触れていたため、感電によるショックで手が離れ、落下したと予想される。なお、電柱への昇柱時には安全帯・補助安全帯の使用はなく、作業時に安全帯を使用する予定であった。	42	30301	1	50 ~ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html